

1. 助成の趣旨

化学および化学と物理学、生物学等との境界領域で、独創的かつ新しい産業振興に繋がるポテンシャルを持つ研究を行っている若手研究者を助成します。

*個人の独立した研究を重視いたします。

2. 応募課題

応募課題は、環境負荷の低減を目指した課題1から課題6です。なお、課題1から課題6に関連した解析・評価・シミュレーションなどは該当する課題に応募して下さい。

課題1	；生物機能を活用した新規材料に関する研究 生物機能活用による新規材料やデバイスの研究。例えば、タンパク質、アミノ酸、DNA、糖などを利用した研究。バイオミメティックな材料研究を含む。
課題2	；バイオプロセスに関する研究 酵素、光合成システムを利用するか、または微生物、動植物自体を利用した環境にやさしいバイオプロセスの研究。
課題3	；高効率反応触媒に関する研究 高効率で環境負荷の低減に貢献する新規な触媒の研究。
課題4	；創エネルギー、蓄エネルギーに関する研究 太陽光発電、燃料電池などの創エネルギー、2次電池、キャパシターなどの蓄エネルギー、および水素エネルギーの利用に関する新規材料やデバイスの研究。
課題5	；省エネルギーに関する研究 省エネセンサーやエネルギー効率化に寄与する新規材料やデバイスの研究。高効率照明、波長選択透過素材、高効率断熱材、遮熱塗料などのくらしの省エネルギー化に寄与する新規材料やデバイスの研究。
課題6	；高効率分離プロセスに関する研究 膜分離、吸収、吸着などを用いた環境負荷を低減できる新規な分離プロセス技術、およびそれに用いられる新規材料の研究。

3. 応募要件

- (1) 国内の大学またはこれに準ずる研究機関に常勤する研究者
- (2) 39歳以下（昭和45年11月1日以降に出生）の若手研究者
- (3) 応募に当たり所属長の推薦が必要です。

4. 研究助成金の額

1件につき原則220万円を贈呈し、用途は限定しない。採択件数は10～15件。
研究助成金は、大学等所属研究機関へ奨学寄附金として支払われます。

5. 応募期間

平成22年9月1日から平成22年10月31日（必着）

6. 応募手続

- (1) 研究助成を希望する者は、野口研究所ホームページから提出書類の書式をダウンロードして下さい。
- (2) 上記2に記載する応募課題のうちから1つを選び研究助成金申請書を作成した後、所属長の推薦を受けて下さい。
- (3) 申請書および添付書類は電子ファイル（PDFファイル）にして野口研究所のホームページからアップロードし、同時に研究助成金係までE-mailで送信して下さい。

提出書類

- (1) 研究助成金申請書
- (2) 添付書類
 - a) 研究目的および要旨
 - b) 研究計画の概要（図表なども含め2枚以内）
 - c) 申請者の学歴および職歴
 - d) 申請者の研究業績
 - e) 代表的な論文1報（審査参考論文）

7. 選考方法

有識者を中心とする選考委員会で選考します。

8. 助成金の贈呈時期

平成23年3月に東京都内で贈呈式を予定しています。

9. 助成による成果の報告および発表

- (1) 平成24年12月31日までに研究成果報告書（A4で4枚以内、様式は自由）を提出いただきます。
- (2) 研究成果報告書は野口研究所の刊行物等で一般に公開されることがあります。なお、成果の知的財産権について野口研究所は関与いたしません。
- (3) 助成後、成果報告会の実施を予定しています。

10. その他

- (1) 応募された個人情報には法令に則り適切に取り扱います。なお、受賞者の氏名、所属（職位を含む）、研究テーマ名は原則公開とします。
- (2) 採否決定理由に関する問い合わせには応じられません。
- (3) 推薦者の欄は推薦所属長の署名または公印をお願いします。
（所属長は学部長、研究科長などの相当職）

11. 研究助成金申請書送付先および問い合わせ先

〒 173-0003 東京都板橋区加賀1丁目8番1号
財団法人 野口研究所 研究助成金係
電話 03-3961-3255
mail josei@noguchi.or.jp
ホームページ <http://www.noguchi.or.jp/>